

杉山直人教授経歴および研究業績等一覧

— 経 歴 —

学歴

- 1968年4月 同志社大学文学部入学（英文学科）
1972年3月 同志社大学文学部卒業（英文学科）
1972年4月 京都大学大学院文学研究科修士課程入学（英語学英米文学専攻）
1974年3月 京都大学大学院文学研究科修士課程修了（英語学英米文学専攻）
（文学修士、学位論文 *Faulkner and the Sartoris*）
2007年11月 博士（言語コミュニケーション文化）関西学院大学
言語コミュニケーション文化研究科
（学位論文『トウエインとケイブルのアメリカ南部－近代化と解放民のゆくえ』）

職歴

- 1974年4月～1976年10月 鹿児島大学法文学部助手
1976年11月～1980年3月 鹿児島大学法文学部講師
1980年4月～1984年3月 大阪市立大学文学部講師
1984年4月～1990年3月 大阪市立大学文学部助教授
1990年4月～1993年3月 関西学院大学経済学部助教授
1993年4月～2010年3月 関西学院大学経済学部教授
2010年4月～2018年3月 関西学院大学国際学部教授

学内活動

- 1998年4月～1999年3月 関西学院大学言語教育研究センター副長
2004年4月～2007年3月 関西学院大学言語教育研究センター副長
2014年4月～2016年3月 関西学院大学国際学部長

学会活動（おもな所属学会および役職）

- 1974年4月～2016年3月 日本アメリカ文学会会員
1999年4月～2013年3月 日本アメリカ文学会関西支部評議員
1999年4月～2001年3月 日本アメリカ文学会関西支部主幹事
2001年4月～2005年3月 日本アメリカ文学会編集委員
2004年4月～2008年3月 日本マーク・トウエイン協会編集委員長
2005年4月～2007年3月 日本アメリカ文学会関西支部副支部長
2008年4月～2010年3月 日本マーク・トウエイン協会副会長

—研究業績—

著書

(単著)

1. 『「ヨクナパトーフア」共同体と個をめぐって～フォークナーの肯定へのあゆみ～』（創元社 1993年4月）214 ページ
2. 『トウェインとケイブルのアメリカ南部－近代化と解放民のゆくえ－』（彩流社 2007年10月）270 ページ

(共著)

1. 『川のアメロカ文学』（南雲堂 1992年7月）176-188 ページ
2. 『アメリカ文学とニューオーリンズ』（鷹書房弓プレス 2001年9月）32-53 ページ
3. 『カリブの風－英語文学とその周辺－』（鷹書房弓プレス 2004年10月）40-44 ページ

おもな査読論文

1. “The Three Narrators and the Mental Climate of the South” 『アメリカ文学研究 第17号』（日本アメリカ文学会 1981年2月）54-73 ページ
2. 「Eudora Welty, *The Golden Apples* における視点について」 『アメリカ文学研究 第22号』（日本アメリカ文学会 1986年2月）95-119 ページ
3. 「『死の床に横たわりて』における見えない作者－ダールとキャッシュの「謎」をめぐって」 『関西アメリカ文学研究 第23号』（日本アメリカ文学会関西支部 1986年10月）54-66 ページ
4. 「Faulkner, *The Hamlet* における共同体と個」 『アメリカ文学研究 第24号』（日本アメリカ文学会 1988年2月）49-62 ページ

(ほかに大学紀要を中心に発表した論文や研究ノートなどが合計 30 篇ほど)

翻訳

(単独)

1. 『黄金の林檎』（晶文社 1990年）440 ページ
2. 『内側から見たアメリカ人の習俗』（彩流社 2012年）458 ページ

(共訳)

3. 『グランディシム一族－クレオールたちのアメリカ南部』（彩流社 1999年）353 ページ